

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願ひ

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	ハイブリッドシーネ ニー®による医療関連機器圧迫創傷の予防方法の検討 2
研究責任者	聖隷浜松病院 A7 病棟 田中 里奈
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2023 年 11 月
対象者	2023 年 7 月から 11 月までの期間に、前十字靭帯損傷にて関節鏡下靭帯再建術を受け、ハイブリッドシーネ ニー®を装着する患者さん数名。
研究の意義・目的	ハイブリッドシーネ ニー®による医療関連機器圧迫創傷（以下、MDRPU）予防方法を検討することで、今後のハイブリッドシーネ ニー®による MDRPU 発生を減少につなげることを目的としています。 A 病棟におけるハイブリッドシーネ ニー®の手術前後での患部の腫脹によるサイズの不一致の有無を検証し、MDRPU 発生の要因を分析、予防対策を検討します。
研究の方法	【データ収集方法】 1)ハイブリッドシーネ ニー®のサイズ選択基準より、膝蓋骨の中心から 10cm 上の大腿周囲長をメジャーを用いて計測します。また腓腹部の周囲長も測定します。測定日は入院日と手術後 1 日目から退院までとします。 2)MDRPU が発生した場合、カルテ記録より患者さんの基本情報 4 項目（年齢、性別、身長、体重）、身体状況 に関する情報 3 項目（日常生活自立度、MDRPU 発生までの日数、発生部位・深さ）の計 7 項目を収集します。 【用いる器材】 ・日本シグマックス株式会社 ハイブリッドシーネ ニー 【データ分析方法】 データを収集し、数値化できるものは単純集計し比較検討する。過去の論文や文献から A 病棟における MDRPU 発生患者の傾向を考察する。 【倫理的配慮】 本研究は、院内臨床研究審査委員会の承認を得て行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。

資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 A7 病棟 (氏名) 田中 里奈 TEL: 053-474-2222 (代表)